



車戸 明良 議員

## CA TV整備による情報格差の解消と、地域の活性化!

### 情報通信基盤の整備について

【問】CA TV整備普及促進により期待する効果と目的は。

【答】CA TVの高山市独自の地域に密着した自主放送を視聴できない地域や高速インターネットが利用できない地域の情報通信環境の違いを解消したい。住みやすく、滞在しやすい環境を整え、どこにいても同様の情報サービスが得られるよう取り組むもので若者定住や企業活動の活性化を図りたい。

【問】どのような整備方法で取り組むのか。

【答】丹生川、莊川、高根、上宝、奥飛騨温泉郷など、未整備地域に幹線となるケーブルを伸ば

していく段階と、幹線から各地域や個別に接続する段階の方法。いずれの方法も接続できる環境を整備をしていきたい。

【問】今後のスケジュールと整備促進のための公的支援は。

【答】地域説明会をはじめたところで、事業者と一緒に地域の意向を踏まえ早く着手できるような計画を策定する。そうした中で、支援内容などを固めたい。

### 総合交流センターについて

【問】構想の基本的スタンスは。どんな役割をもたせようとしているのか。

【答】「必要なもの」に絞りこみ、東西自由通路

など駅の整備に併せ、市全体が元気になる交流拠点にしたい。

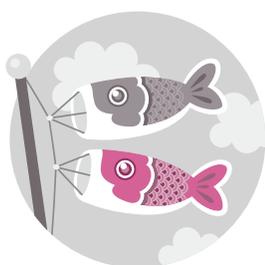
【問】「交流広場」「駐車場」を含む構想だと総合交流センターという名称は的確か。

【答】健康増進施設が入る当初計画とは変わってきている。今後、具体的な利用方法や規模を検討する中で、施設に見合った名称を検討する必要もある。

### 安倍政権による政策の影響について

【問】経済対策による市への影響は。

【答】平成25年度は、各省庁から市町村向けの補助事業があると期待しており、必要に応じて市も補正予算を検討していきたい。



水門 義昭 議員

## 体罰根絶!! 高山市小中学校の現状は?

### 体罰調査の調査方法と現状は。

【問】全国に文部科学省からの調査指示があったが、どの様な方法で調査をし、調査結果はどうであったのか。

【答】調査方法は各自自治体に委ねられた。高山市教育委員会では全校児童・生徒に記名式のアンケートを実施し、提出しやすい様に配慮し、保護者へも情報提供を呼びかけた。

その結果は、教職員による体罰は0件であった。

【問】教育的な指導に消極的にならないようガイドラインの作成は。

【答】体罰は教育や指導ではなく、絶対に許されないことであり、体罰により正常な倫理観

を養うことはできない。

体罰根絶にむけて意識の高揚に努める。体罰の根絶は、学校教育のみならずあらゆる場面で求められる。ガイドラインや歯止め条項を制定するだけではなく、保護者や地域社会の方々と体罰根絶に関する意識を共有する事も重要。

### 「公会計改革推進」近年、自治体の会計の仕組みの改革が求められているが、どう考えるのか。

【問】発生主義・複式簿記の導入は必要ではないか。

【答】正確な財務書類とするために必要と考えているが、方式については国の方式、東京都方式、大阪府方式などの複数の方式があり、国においても研究が進められている段階。将来的には導入に向けて手法が示されると期待している。現時点では課題が多く導入は困難な状況である。

【問】マネジメントの観点から市長の公会計改革への考えは。

【答】必要であることは認識している。方向性は任期中に出したいと考えている。

	現金主義・複式簿記	発生主義・複式簿記
会計目的	現金収支(収支差額)	財政状態・経営成績(純資産・利益)
測定の対象	現金(資産の一部)	すべての経済資源(資産・負債・資本)
認識基準	ダブルスタンダード	発生基準
計算の仕組み	現金収支計算	勘定総額によるフロー/ストックの計算体系
フルコスト把握の仕組み	ない	ある(合理的基準で配賦)
期間費用計算の仕組み	ない	ある(見込による期間配分)
数値的要素	介在しない	介在する
科目		新設4種 貸借対照表(B/S) 行政コスト計算書(P/L) 純資産変動計算書(NWM) 資金収支計算書(CF)
報告目的	主に(監査)	どれだけ(数値)
一貫性	なし	あり
記録技術	単一勘定記録	貸借平均の原理に基づき複数勘定の2面的記録
自己検証能力	なし	あり
財務諸書の作成能力	自動的に照準できない	自動的に照準できる